明治大学大学院教養デザイン研究科

２０２７年度

大学院学生募集要項

博士前期課程入学試験

一　般　入　学　試　験

外国人留学生入学試験

社会人特別入学試験

博士後期課程入学試験

一　般　入　学　試　験

外国人留学生入学試験

明　治　大　学

目　　次

人材養成その他教育研究上の目的……1
入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）……1
教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）……2
学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）……2
１．入学試験日程一覧……3
２．入学試験
領域研究コースについて……4
博士前期課程(募集人員)……5
ア　一般入学試験……6
イ　外国人留学生入学試験……8
ウ　社会人特別入学試験……10
博士後期課程(募集人員・試験内容)……12
ア　一般入学試験……13
イ　外国人留学生入学試験……15
３．出願書類一覧……17
４．出願手続
（１）出願方法……19
（２）出願書類の記入方法……19
参考　外国の教育機関を卒業(見込)・修了(見込)の場合の成績証明書、学位取得(見込)証明書及び卒業(見込)・修了(見込)証明書について……28
（３）入学検定料の納入……30
（４）受験及び修学における配慮について……31
５．受験票……31
６．入学試験当日の注意……31
７．学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項……32
８．合格発表……32
９．入学手続
（１）入学手続書類の送付及び入学手続期限について……32
（２）入学手続について……33
（３）保証人について……33
10．問い合わせ先……34
11．授業時間帯について……34
11．大学院奨学金制度について……35
13．ビザ（査証）について……36
（１）受験ビザ取得について……36
（２）留学ビザ取得について……36
14．入学諸費用等について……37

出願及び入学手続にあたって提出していただいた個人情報は、「学校法人明治大学個人情報保護方針」及び「個人情報の保護に関する規程」に基づき、入学試験、合格発表、入学手続及びこれらに付随する業務を行うために利用します。これらの業務の一部を、明治大学が指定した業者に委託します。業務委託にあたり、同業者に対して、提出していただいた個人情報を提供することがあります。また、個人が特定されないように統計処理した情報を、明治大学における入学者選抜及び教育改善のための調査に利用します。あらかじめご了承ください。

明治大学では、入学手続時の学籍処理ならびに入学後の統計処理等における必要性から、性別情報の取得は必要最小限に留め、限られた範囲で慎重に取り扱います。

【人材養成その他教育研究上の目的】

【教養デザイン研究科】

教養デザイン研究科は、２１世紀において人類が直面している諸課題を総合的・学際的に考察し、公共的観点に立って主体的に行動することのできる人材の養成を目指す。教育研究のテーマは「人間性とその適正な環境の探求」と、新時代にふさわしい「知の創造（デザイン）」である。博士前期課程では、科学技術の飛躍的発展によって生じた倫理的諸問題、グローバル化が進む現代世界における異文化理解、脱領域化状況の中での平和構築、自然環境との共生、これらの諸問題を総合的に考察し、解決へと導くことのできる高度な教養人の育成を目的とする。博士後期課程では、思想、文化、平和・環境の三つの領域において、自立した研究者の育成を目的としている。課程博士論文の作成に力点を置き、研究業績の蓄積を促進することによって、大学教員など研究職において活躍できる人材の育成を目的とする。

【教養デザイン専攻】

教養デザイン専攻では、人類が直面する諸課題を包括的に探究するため、「思想」、「文化」及び「平和・環境」の３つの領域研究コースを設置している。文理を融合し、総合化された知の創造と現代社会における新たな倫理の探求を目指す。博士前期課程では、科学技術の著しい発展、グローバル化の到来など、激変する現代社会において、生涯学習をも視野に入れて、高度な教養をデザイン（創造）できる人材の養成を目指す。博士後期課程では、博士前期課程で身につけた知識を活かしながら、更に自立して研究活動を行える人材の養成を目指す。

【入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）】

【博士前期課程】

教養デザイン研究科博士前期課程は、科学技術の発展により惹き起こされた諸問題に対する倫理的判断、グローバル化が進む現代社会における異文化への理解、平和構築と自然環境との共生、これらの諸課題を総合的・学際的に考察し、公共的観点に立ち、問題解決にむかって主体的に行動することができる人材の養成を目的とします。このため、次のような資質と意欲を持つ学生を積極的に受け入れます。

（１）出身学部にとらわれることなく、現代的な諸課題を総合的・学際的に考察し、問題解決にむけて主体的・積極的に行動しようとする意欲のある者。

（２）現代的な課題に関心を持ち、国際的な場で活躍を希望する者。

（３）自己の社会的経験に基づき、現代社会への学問的考察の意欲を持つ社会人。

以上の求める学生像に基づき、学内選考入学試験、一般入学試験、外国人留学生入学試験、社会人特別入学試験を実施し、入学者選抜を行ないます。なお、社会人特別入試には５０歳以上を対象とするシニア入学試験を含みます。

なお、修得しておくべき知識等の内容・水準を以下のとおり求めます。

（１） 哲学的考察力を身につけておくこと。

（２）異文化理解についての知識を修得しておくこと。

（３）平和と環境に関する基礎的な学力を修得しておくこと。

【博士後期課程】

教養デザイン研究科博士後期課程は、「思想」「文化」「平和・環境」の３研究領域において、優れた修士学位論文を作成したことを前提として、さらに専門性と複眼的視野とを深め、独創的な研究成果を発表することのできる研究者の養成を目的とします。このため、次のような資質と意欲を持つ学生を積極的に受け入れます。

（１）修士学位論文をさらに高度な研究に深化させるアカデミック･スキル（外国語能力を含む）と研究計画を持つ者。

（２）現代的な課題に学際的視点から対応できる自立した研究者、または高度な教育研究活動を職業とすることを目指す者。

以上の求める学生像に基づき、一般入学試験、外国人留学生入学試験を実施し、入学者選抜を行ないます。
なお、修得しておくべき知識等の内容・水準を以下のとおり求めます。

（１）高度な哲学的考察力を身につけておくこと。

（２）異文化理解や平和と環境に関して、高度な研究活動を遂行できる能力を修得しておくこと。

【教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）】

【博士前期課程】

教養デザイン研究科博士前期課程は、教育研究の総合的なテーマとして「人間性とその適正な環境の探求」を掲げています。「人間性」「環境」「行動倫理」がキーワードとなります。この３つのキーワードを研究対象として統合化し、整理したものが「思想」「文化」「平和・環境」の３つの領域研究コースです。学際的知識の修得と主体的に倫理的行動をとりうる人材を養成することを目的として、次のような方針に基づきカリキュラムを編成し、実施します。

（１）人文科学・社会科学・自然科学の分野にまたがる総合的・学際的知識を修得するための科目を配置します。

（２）専門的知識を深めると同時に、専門的知識の殻に閉じこもらない総合的・学際的知識を深め、複眼的視野を育成することを配慮します。

（３）指導教員と副指導教員による複数指導体制をとり、研究科全体で段階的に研究指導を行ないます。

【博士後期課程】

教養デザイン研究科博士後期課程の教育研究の総合的なテーマである「人間性とその適正な環境の探求」を行ないうる、個別学問分野における深い専門性と高い倫理性を持った研究者を養成するため、次のような方針に基づきカリキュラムを編成し、実施します。

（１）指導教員と副指導教員による複数指導体制のもと、専門分野における知識の高度化と研究の独創性を育成すると同時に、専門分野に関連する幅広い知識の修得とアカデミック・スキルの向上に配慮します。

（２）博士前期課程において培った総合的・学際的知識と複眼的視野の深化を目指します。

（３）学会誌等への投稿を促して、研究の対外的評価を求めていきます。

【学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）】

【博士前期課程】

教養デザイン研究科博士前期課程は、現在人類が直面している諸課題を総合的・学際的に考察し、公共的観点に立って主体的に行動することができる人材の養成を目指しています。そのため、所定の単位を修得したうえで、優れた学業成績を上げ、かつ、次に示す資質や能力を備えたと認められ、優れた修士学位論文を作成した学生に対して、修士（学術）の学位を授与します。

（１）総合的・学際的な視点に立ち、各自が専攻した研究分野のみならず、他研究領域に関しても、学士課程よりも深い教養や専門的知識を得ていること。

（２）現代的な課題に対して、地球公共的な視点から行動しうる能力を有していること。

【博士後期課程】

教養デザイン研究科博士後期課程では、人材養成の目的を踏まえ、所定の単位を修得したうえで、学業成績と研究業績を上げ、かつ、次に示す資質や能力を備えたと認められ、優れた博士学位論文を作成した学生に対して、博士（学術）の学位を授与します。

（１）総合的・学際的な視点に立ち、各自が専攻した研究領域のみならず、他研究領域との関連性を十分に認識して、高度な研究能力と豊かな学識により、独創的な研究成果を発表できること。

（２）自立した研究者として高い倫理性を持ち、地球公共的な視点に立って、現代社会のかかえる問題の解決への企画力と行動力を有していること。

１．入学試験日程一覧

入試期	入試種別	入学検定料納入期間 （日付印有効）	出願期間 （日付印有効、ただし国外から出願する場合は出願期間の最終日必着）	筆記 試験日	面接 試問日	合格発表 日時・場所	入学手続 締切日
博士前期課程							
Ⅰ期	一般 外国人留学生 社会人特別	6/24(水)～7/8(水)	7/3(金)～7/8(水)	9/17 （木）	9/18 （金）	9/25(金) 午前 10 時頃 明治大学大学院 教養デザイン研究科 ホームページ	11/27 （金）
Ⅱ期	一般 外国人留学生 社会人特別	11/18(水)～12/2(水)	11/27(金)～12/2(水)	2/25 （木）	2/26 （金）	3/1(月) 午前 10 時頃 明治大学大学院 教養デザイン研究科 ホームページ	3/10 （水）
博士後期課程							
Ⅱ期	一般 外国人留学生	11/18(水)～12/2(水) （注 1）	11/27(金)～12/2(水) （注 2）	2/25 （木）	2/26 （金）	3/1(月) 午前 10 時頃 明治大学大学院 教養デザイン研究科 ホームページ	3/10 （水）

※ 本学教養デザイン研究科修了見込者（一般・留学生）については、以下のとおり。
（注 1） 入学検定料納入期間・・・・11/18（水）～1/12（火）
（注 2） 出願期間・・・・・・・・・11/27（金）～1/12（火）

学生募集についての注意事項

Ⅰ期入学試験の結果により、Ⅱ期入学試験では学生を募集しない指導教員もいます。

２．入学試験

【領域研究コースについて】（共通事項）

教養デザイン研究科教養デザイン専攻には、３つの領域研究コースが設置されています。出願の際は、コースの内容をよく理解したうえで選択し、出願してください。

○「思想」領域研究コース

現代社会を読み解く鍵となる哲学・倫理・宗教について、グローバルかつアクチュアルな視点から考察していきます。また、現代倫理や現代思想に関する多面的研究にも取り組んでいます。

○「文化」領域研究コース

人間性の発現として文化をとらえ研究します。共生社会における異文化理解ということを中心にマイノリティの文化にも焦点をあて、文化マネジメントといった分野にも取り組んでいます。

○「平和・環境」領域研究コース

戦争・紛争と平和構築の問題、経済開発や貧困問題と平和の問題、また自然との共生の問題を中心に研究します。民族紛争、環境と関わり、科学技術と安全性の問題などを幅広い視点で研究しています。

博 士 前 期 課 程

【募集人員】

全ての領域研究コース・入試種別・各期の合計で２０名

【選考方法】

○ 一般入学試験・外国人留学生入学試験・社会人特別入学試験（一般）

選考は、筆記試験及び面接試問により行います。筆記試験の試験科目、時間割等の詳細については、一般入学試験は 7 ページ、外国人留学生入学試験は 9 ページ、社会人特別入学試験（一般）は 11 ページを参照してください。

○ 社会人特別入学試験（シニア）

選考は、面接試問により行います。詳細については、11 ページを参照してください。

※ いずれの入学試験においても、教養デザイン研究科の定める基準点に達した者を合格とするため、試験結果によっては、合格者数が募集人員を満たさない場合があります。

※ 入学試験は教養デザイン研究科のアドミッション・ポリシーに基づき、これを満たす学生を募集することを目的に実施しています。
合否判定については、本研究科のアドミッション・ポリシーを満たしているかを、筆記試験及び面接試問の結果を踏まえ総合的な視点から判断しています。

（１）一般入学試験

①　出願資格

出願資格について不明な点がある場合は、大学院事務室（34 ページ参照）まで問い合わせてください。

以下の①から⑨のいずれかに該当する者。

① 大学を卒業した者及び 2027 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
② 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに学士の学位を授与される見込みの者
③ 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
⑤ 日本国内において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
⑥ 外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が 3 年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに学位を授与される見込みの者
⑦ 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
⑧ 文部科学大臣が指定した者（注）
⑨ 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者（注）

注意事項

（注）【出願資格審査について】

出願資格のうち、⑧あるいは⑨での受験を希望する場合は、大学院事務室へ問い合わせてください。

出願資格審査は、以下のとおり行います。

〔必要書類到着期日〕【必着】Ⅰ期入試：6 月 22 日（月）、Ⅱ期入試：11 月 16 日（月）

〔提出書類〕

・「出願資格審査申請書」（本学の指定様式）
・通常の出願書類一式
・その他研究科が必要と認める書類

〔入学検定料の納入について〕

出願資格審査が終了するまでは受理を保留にするので、それまでは納入しないでください。

※ 教養デザイン研究科では、「飛び入学試験」を実施していません。

② 試験科目・時間割

試験場：和泉キャンパス

時間 / 専攻	1日目		2日目
	1時限（9：30～10：30）	2時限（11：00～12：30）	
教養デザイン	外国語 （英語・独語・仏語・中国語のうちから1か国語選択）	専門科目 （3つの領域研究コースに関する論述問題と用語解説問題から任意に複数選択）	面接試問

M一般

注意事項

1. 選択する外国語科目を出願書類に明記してください。
2. 母語あるいは母国で日常使用している言語は選択できません。
   なお、判断がつかない場合には、出願前に大学院事務室に問い合わせてください。
3. 出願時に届け出た外国語科目の変更はできません。
4. **外国語試験での辞書の使用は認めません。**
5. 面接試問の詳細は、受験票同封文書及び筆記試験当日に指示します。

（２）外国人留学生入学試験

①　出願資格

出願資格について不明な点がある場合は、大学院事務室（34 ページ参照）まで問い合わせてください。

日本国以外の国籍を有し、初等・中等教育における全ての課程を外国の教育機関で修了した者で、以下の①から④のいずれかに該当する者

① 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者（注１）

② 外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が 3 年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに学位を授与される見込みの者

③ 日本において、外国人留学生として日本の大学を卒業した者及び 2027 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者

④ 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者（注１）（注２）

※ 初等・中等教育の一部を日本国内で修学したことがある場合、出願資格が認められることがあります。出願資格について不明な点がある場合には、必ず事前に出願資格の審査を受けてください。

注意事項

（注 1）教養デザイン研究科博士前期課程では、「学士」又はその上位に相当する学位を取得していること、あるいは 2027 年 3 月 31 日までに取得する見込みであることが外国人留学生入学試験の出願要件となります。

（注 2）【出願資格審査について】

出願資格のうち、④での受験を希望する場合は、大学院事務室へ問い合わせてください。

出願資格審査は、以下のとおり行います。

〔必要書類到着期日〕【必着】Ⅰ期入試：6 月 22 日（月）、Ⅱ期入試：11 月 16 日（月）

〔提出書類〕

・「出願資格審査申請書」（本学の指定様式）

・通常の出願書類一式

・その他研究科が必要と認める書類

〔入学検定料の納入について〕

出願資格審査が終了するまでは受理を保留にするので、それまでは納入しないでください。

《受験ビザ取得について》

36 ページを参照してください。

② 試験科目・時間割

試験場：和泉キャンパス

時間 / 専攻	1日目		2日目
	1時限（9：30～10：30）	2時限（11：00～12：30）	
教養デザイン	外国語 （英語・独語・仏語・中国語のうちから1か国語選択）	専門科目 （3つの領域研究コースに関する論述問題と用語解説問題から任意に複数選択）	面接試問

注意事項

1. 選択する外国語科目を出願書類に明記してください。
2. 母語あるいは母国で日常使用している言語は選択できません。
   なお、判断がつかない場合には、出願前に大学院事務室に問い合わせてください。
3. 出願時に届け出た外国語科目の変更はできません。
4. **外国語試験では、一般的語学辞書に限り使用を「可」とします。**
   専門用語辞典及び電子辞書の使用は認めません。
5. 日本語能力試験の成績書類は提出不要です。
6. 面接試問の詳細は、受験票同封文書及び筆記試験当日に指示します。

（３）社会人特別入学試験

①　募集の趣旨

社会人特別入学試験は、さまざまな経験を持つ社会人を対象として実施します。ここで社会人とは、これまでの雇用形態による社会人に限定することなく、社会との主体的な関係性を持った経験者と位置づけています。社会人特別入学試験においては、それらの社会経験を本研究科において学問研究と結びつけ、学問上の体系化や理論化を図ろうとする意志や知的関心のある人材を受け入れていきます。特に50歳以上の社会人を対象とした「シニア社会人入学試験」を導入し、「生涯学習社会」のニーズに対応しています。この「シニア社会人入学試験」においては、志願者の研究目的、研究課題の明確さを重視して選考を行います（授業時間は昼間開講です）。

②　受験区分

出願の際、受験区分の申請の必要はありません。2027年3月31日時点の年齢により、次のとおり区分します。

一　般	28歳以上49歳以下の者
シニア	50歳以上の者

③　出願資格

出願資格について不明な点がある場合は、大学院事務室（34ページ参照）まで問い合わせてください。

次の（ア）及び（イ）の資格を備えた者
（ア）28歳以上（2027年3月31日までにその年齢に達する者）で、次のいずれかに該当する者
① 大学を卒業した者及び卒業見込みの者
② 学校教育法施行規則第155条第1項の規定により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
③ 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者（注1）
（イ）適切かつ明確な研究テーマと研究計画を持つ者

注意事項

（注1）【出願資格審査について】

出願資格のうち、（ア）-③での受験を希望する場合は、大学院事務室へ問い合わせてください。
出願資格審査は、以下のとおり行います。
〔必要書類到着期日〕【必着】Ⅰ期入試：6月22日（月）、Ⅱ期入試：11月16日（月）
〔提出書類〕
・「出願資格審査申請書」（本学の指定様式）
・通常の出願書類一式
・その他研究科が必要と認める書類
〔入学検定料の納入について〕
出願資格審査が終了するまでは受理を保留にするので、それまでは納入しないでください。

④ 試験科目・時間割

（社会人一般）　　試験場：和泉キャンパス

時間 / 専攻	1日目		2日目
	1時限（9：30～10：30）	2時限（11：00～12：30）	
教養デザイン	外国語 （英語・独語・仏語・中国語のうちから1か国語選択）	専門科目 （3つの領域研究コースに関する論述問題と用語解説問題から任意に複数選択）	面接試問

注意事項

1. 選択する外国語科目を出願書類に明記してください。
2. **母語あるいは母国で日常使用している言語は選択できません。**
   なお、判断がつかない場合には、出願前に大学院事務室に問い合わせてください。
3. 出願時に届け出た外国語科目の変更はできません。
4. **外国語試験では、一般的語学辞書に限り使用を「可」とします。**
   専門用語辞典及び電子辞書の使用は認めません。
5. 面接試問の詳細は、受験票同封文書及び筆記試験当日に指示します。

（社会人シニア）　　試験場：和泉キャンパス

時間 / 専攻	1日目		2日目
	1時限（9：30～10：30）	2時限（11：00～12：30）	
教養デザイン	なし		面接試問

M社会人特別

注意事項

1. 面接試問の詳細は、受験票送付時に指示します。
   なお、研究計画書の内容によっては、外国語能力の確認をする場合があります。

博 士 後 期 課 程

【募集人員】

全ての領域研究コース・入試種別の合計で４名

【選考方法】

① 第１次試験　論文審査

第１次試験として論文審査を行います。提出する論文の詳細は、22・23 ページを参照してください。

※ 受験票の送付をもって、第１次試験に合格したものとします。

② 第２次試験　筆記試験及び面接試問

第２次試験は、第１次試験合格者のみ受験することができます。

選考は、筆記試験及び面接試問により行います。筆記試験の試験科目、時間割等の詳細については、一般入学試験は 14 ページ、外国人留学生入学試験は 16 ページを参照してください。

※ いずれの入学試験においても、教養デザイン研究科の定める基準点に達した者を合格とするため、試験結果によっては、合格者数が募集人員を満たさない場合があります。

※ 入学試験は教養デザイン研究科のアドミッション・ポリシーに基づき、これを満たす学生を募集することを目的に実施しています。
合否判定については、本研究科のアドミッション・ポリシーを満たしているかを、筆記試験及び面接試問の結果を踏まえ総合的な視点から判断しています。

（１）一般入学試験

① 出願資格

出願資格について不明な点がある場合は、大学院事務室（34 ページ参照）まで問い合わせてください。

以下の①から⑧のいずれかに該当する者

① 修士の学位又は専門職学位を有する者及び 2027 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者

② 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者

③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者

④ 日本国内において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者

⑤ 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者

⑥ 外国の学校、④の教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、博士論文研究基礎力審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者（注１）

⑦ 文部科学大臣が指定した者（注１）（注２）

⑧ 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年 3 月 31 日までに 24 歳に達する者（注 1）（注 2）

注意事項

（注 1）【出願資格審査について】

出願資格のうち、⑥、⑦あるいは⑧での受験を希望する場合は、大学院事務室へ問い合わせてください。

出願資格審査は、以下のとおり行います。

〔必要書類到着期日〕【必着】11 月 16 日（月）

〔提出書類〕

・「出願資格審査申請書」（本学の指定様式）

・通常の出願書類一式

・その他研究科が必要と認める書類

〔入学検定料の納入について〕

出願資格審査が終了するまでは受理を保留にするので、それまでは納入しないでください。

（注 2） 大学を卒業し、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。あるいは、外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより、当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。

② 試験科目・時間割

第２次試験は、第１次試験合格者のみ受験することができます。

試験場：和泉キャンパス

時間 / 専攻	１日目	２日目
	１時限（9：30～11：00）	
教養デザイン	外国語 （英語・独語・仏語・中国語のうちから１か国語選択）	面接試問 （提出論文ならびに博士論文の計画等について行います。その際、博士論文執筆に必要な第二外国語あるいは史料読解能力を問うことがあります。）

注意事項

1. 選択する外国語科目を出願書類に明記してください。
2. 母語あるいは母国で日常使用している言語は選択できません。
   なお、判断がつかない場合には、出願前に大学院事務室に問い合わせてください。
3. 出願時に届け出た外国語科目の変更はできません。
4. **外国語試験での辞書の使用は認めません。**
5. 面接試問の詳細は、受験票同封文書及び筆記試験当日に指示します。

（２）外国人留学生入学試験

①　出願資格

出願資格について不明な点がある場合は、大学院事務室（34 ページ参照）まで問い合わせてください。

日本国以外の国籍を有し、初等・中等教育における全ての課程を外国の教育機関で修了した者で、以下の①から③のいずれかに該当する者

① 大学を卒業し学士の学位（これに相当する学位を含む。）を授与され、外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月31日までに授与される見込みの者

② 大学を卒業し学士の学位（これに相当する学位を含む。）を授与され、日本の大学院において外国人留学生として修士の学位又は専門職学位を授与された者及び2027年3月31日までに授与される見込みの者

③ 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年 3 月 31 日までに 24 歳に達する者（注１）

※ 初等・中等教育の一部を日本国内で修学したことがある場合、出願資格が認められる場合があります。出願資格について不明な点がある場合には、必ず事前に出願資格の審査を受けてください。

注意事項

（注 1）【出願資格審査について】

出願資格のうち、③での受験を希望する場合は、大学院事務室へ問い合わせてください。

出願資格審査は、以下のとおり行います。

〔必要書類到着期日〕【必着】11 月 16 日（月）

〔提出書類〕

・「出願資格審査申請書」（本学の指定様式）

・通常の出願書類一式

・その他研究科が必要と認める書類

〔入学検定料の納入について〕

出願資格審査が終了するまでは受理を保留にするので、それまでは納入しないでください。

《受験ビザ取得について》

36 ページを参照のこと。

② 試験科目・時間割

第２次試験は、第１次試験合格者のみ受験することができます。

試験場：和泉キャンパス

時間 / 専攻	１日目	２日目
	１時限（9：30～11：00）	
教養デザイン	外国語 （英語・独語・仏語・中国語のうちから１か国語選択）	面接試問 （提出論文ならびに博士論文の計画等について行います。その際、博士論文執筆に必要な第二外国語あるいは史料読解能力を問うことがあります。）

注意事項

1. 選択する外国語科目を出願書類に明記してください。
2. 母語あるいは母国で日常使用している言語は選択できません。
   なお、判断がつかない場合には、出願前に大学院事務室に問い合わせてください。
3. 出願時に届け出た外国語科目の変更はできません。
4. **外国語試験では、一般的語学辞書に限り使用を「可」とします。**
   専門用語辞典及び電子辞書を用いることは認めません。
5. 日本語能力試験の成績書類は提出不要です。
6. 面接試問の詳細は、受験票同封文書及び筆記試験当日に指示します。

３．出願書類一覧

出願書類の記入方法は、19 ページからの「（２）出願書類の記入方法」を参照してください。

博士前期課程

入試種別	提出書類	指定書式をダウンロード	自分で用意	19 ページからの出願書類の記入方法の該当番号
一般	Ａ票（入学試験志願票・受験票）、Ｂ票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書	○		②、④
	研究計画書（教養デザイン研究科所定書式）	○		⑥
	志望動機と将来計画（教養デザイン研究科所定書式）	○		⑦
	卒業（見込）・修了（見込）証明書		○	⑨
	成績証明書		○	⑨
	学位取得（見込）証明書 ※外国の大学・大学院の卒業・修了者（見込の者も含む）のみ提出		○	⑩
	出願書類チェックリスト	○		⑮
外国人留学生	Ａ票（入学試験志願票・受験票）、Ｂ票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書（外国籍用）	○		②、⑤
	研究計画書（教養デザイン研究科所定書式）	○		⑥
	志望動機と将来計画（教養デザイン研究科所定書式）	○		⑦
	卒業（見込）・修了（見込）証明書 ※学位取得証明書提出者は不要		○	⑨
	成績証明書		○	⑨
	学位取得（見込）証明書 ※外国の大学・大学院の卒業・修了者（見込の者も含む）のみ提出		○	⑩
	経費支弁方法計画書	○		⑪
	パスポートのコピー		○	⑫
	在留カード（特定在留カード）の表面・裏面コピー		○	⑬
	出願書類チェックリスト	○		⑮
	写真１枚及び海外送付先住所を記したメモ ※「受験許可証」発行希望者のみ提出　詳細は 36 ページ参照		○	
社会人特別	Ａ票（入学試験志願票・受験票）、Ｂ票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書	○		②、④
	研究計画書（教養デザイン研究科所定書式）	○		⑥
	志望動機と将来計画（教養デザイン研究科所定書式）	○		⑦
	卒業（見込）・修了（見込）証明書		○	⑨
	成績証明書		○	⑨
	学位取得（見込）証明書 ※外国の大学・大学院の卒業・修了者（見込の者も含む）のみ提出		○	⑩
	出願書類チェックリスト	○		⑮

＊ 一般・社会人特別入学試験志願者であっても、日本国以外の国籍を有する者（特別永住者を除く。）は、外国人留学生入学試験と同じ書類を提出してください。

＊ 出願資格審査を希望する者（6、8、10 ページ参照）は、「出願資格審査申請書」をダウンロードして、必要事項を記入の上、出願書類と一緒に提出してください。

博士後期課程

入試種別	提出書類	指定書式をダウンロード	自分で用意	19ページからの出願書類の記入方法の該当番号
一般	A票（入学試験志願票・受験票）、B票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書	○		②、④
	研究計画書（教養デザイン研究科所定書式）	○		⑥
	推薦書　※他大学・他大学院・本学他研究科からの志願者のみ		○	⑧
	卒業（見込）・修了（見込）証明書		○	⑨
	成績証明書		○	⑨
	学位取得（見込）証明書 ※外国の大学・大学院の卒業・修了者（見込の者も含む）のみ提出		○	⑩
	修士論文、要旨		○	⑭
	出願書類チェックリスト	○		⑮
外国人留学生	A票（入学試験志願票・受験票）、B票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書（外国籍用）	○		②、⑤
	研究計画書（教養デザイン研究科所定書式）	○		⑥
	推薦書　※他大学・他大学院・本学他研究科からの志願者のみ提出		○	⑧
	卒業（見込）・修了（見込）証明書 ※学位取得証明書提出者は不要		○	⑨
	成績証明書		○	⑨
	学位取得（見込）証明書 ※外国の大学・大学院の卒業・修了者（見込の者も含む）のみ提出		○	⑩
	経費支弁方法計画書	○		⑪
	パスポートのコピー		○	⑫
	在留カード（特定在留カード）の表面・裏面コピー		○	⑬
	修士論文、要旨		○	⑭
	出願書類チェックリスト	○		⑮
	写真1枚及び海外送付先住所を記したメモ ※「受験許可証」発行希望者のみ提出　詳細は34ページ参照		○	

＊ 一般入学試験志願者であっても、日本国以外の国籍を有する者（特別永住者を除く。）は、外国人留学生入学試験と同じ書類を提出してください。

＊ 他に、出願資格審査を希望する者（13、15ページ参照）は、「出願資格審査申請書」をダウンロードして、必要事項を記入の上、出願書類と一緒に提出してください。

４．出願手続

（１）出願方法

国内出願者：入学検定料納入後、角型２号封筒（240㎜×332㎜）を各自で用意し、封筒表面にダウンロードした出願用宛名用紙を貼付して、郵便局から［**速達・簡易書留郵便**］で郵送してください。研究科により出願先が異なりますので、送付先を間違わないよう注意してください。

国外出願者：ＥＭＳやＤＨＬ等、速達で配達状況が確認可能な国際郵便又は国際宅配便で送付してください。**各出願期間の最終日必着**とします。送付にかかる日数を十分考慮し、余裕をもって発送してください。また、出願書類の提出にあたっては、できる限り日本に在住する代理人が、出願書類を郵送してください。

※注意事項

（1）出願書類の受付は、すべて郵送に限ります。
（2）出願資格を満たしていない者の出願書類は受理しません。
（3）いったん提出された書類は、返還、差し替えはできません。
（4）出願書類に疑義がある場合、志願者へ追加資料の提出を求めることがあります。また、志願者以外が作成した書類（証明書等）に疑義がある場合、本学から関係機関へ照会することがあります。
（5）出願書類に関して偽造・虚偽記載・剽窃等の不正が認められた場合は、その時点で本学への出願資格を取り消します。また、当該年度における本学のすべての入学試験の受験を認めません。すでに合格した本学の当該年度入学試験がある場合は合格を取り消し、入学していた場合は入学を取り消します。なお、この取り扱いに伴う入学検定料、学費等の返還は一切行いません。不正行為が認められた場合、警察等の公的機関に、被害届を提出する等の対応を取る場合があります。

（２）出願書類の記入方法

記入上の注意

ア **黒のボールペン（消せるボールペン不可）**を使用し、**楷書で丁寧に記入**してください。
イ ※印欄は記入しないでください。
ウ Ｂ～Ｄ票（検定料振込用紙）は切り離さず記入してください。
エ 年号は西暦を使用してください。

提　出　書　類
① Ａ票（入学試験志願票・受験票）
24 ページからの【Ａ票の記入方法】を参照のうえ、記入してください。
② カラー写真
出願前３か月以内に撮影したカラー写真（４㎝×３㎝）２枚（同一写真）を入学試験志願票（Ａ票）と入学志願書に貼付してください。 ア　光沢仕上げ、正面、上半身、脱帽、背景及び枠なし（スナップ写真・カラープリンター出力写真は不可です。） イ　画像を写真アプリ等で加工していないこと（人物切り抜き加工も不可）、また不鮮明なものや、髪や影で目元輪郭を隠している等、個人の判別・本人確認が困難な写真は受け付けません。 ウ　受験時に眼鏡着用の者は、眼鏡着用の写真をご用意ください。 エ　提出された写真を利用して、入学後、在学期間を通して使用する学生証を作成します。 ※　日本国外から出願する者のうち、受験のための短期滞在ビザを取得するため、本学の受験許可証の発行を希望する者は、この他に同一の写真１枚（４㎝×３㎝）が必要となります。（36 ページ「13．ビザ（査証）について」参照）

提　出　書　類

③ Ｂ票（振込連絡票）

ア　検定料振込用紙の振込連絡票（Ｂ票）は、検定料納入後、**金融機関の収納印が押されていること、又は収納証明書が貼付されていることを確認**し、送付してください。

イ　課程・研究科・専攻・コース・氏名（フリガナ）を間違いなく記入してください。

※　詳細については、30 ページ「（３）入学検定料の納入」を参照してください。
　　海外送金の利用を希望する者は、別途、事前に大学院事務室へ申し出てください。

④ 入学志願書

※　日本国以外の国籍を有する志願者（特別永住者を除く）は、必ず外国籍用の入学志願書（⑤入学志願書（外国籍用）を参照）を使用してください。

ア　課程・研究科・専攻・コースを間違いなく記入してください。

イ　カラー写真を貼付してください。**電話、E-mail 欄は、確実に連絡がとれるものを間違いなく記入してください。**

ウ　緊急連絡先は、昼間、確実に連絡がとれる方の氏名・間柄・電話番号（携帯電話番号可）を記入してください。

エ　希望指導教員名欄は、「研究指導担当教員一覧表」を参照の上、正確に記入してください。
　　博士前期課程志願者：指導教員の希望がある場合は、希望指導教員名を正確に記入してください。（できるだけ第二希望まで記入してください。）ただし、指導教員の決定は、研究科で行います。
　　博士後期課程志願者：希望指導教員名を正確に記入してください。また、希望指導教員の受験許可印を受けてください。

オ　研究テーマ欄は、**入学後の研究テーマ**を枠内にできるだけ具体的に記入してください。⑥「研究計画書」に記載のテーマと一致させてください。

カ　学歴欄は出身（見込みを含む）大学等、すべて記入してください。年号は西暦を使用してください。
　　科目等履修生・研究生・聴講生等もすべて記入してください。

キ　卒業・修士論文題名欄で、卒業・修士論文のない者は欄に斜線を入れてください。修士論文に代えてリサーチ・ペーパー等を提出した者は、その旨を明記した上で、題名を記入してください。

ク　職歴にアルバイトは含みません。

⑤ 入学志願書（外国籍用）

ア　課程・研究科・専攻・コースを間違いなく記入してください。

イ　カラー写真を貼付してください。**電話、E-mail 欄は、確実に連絡がとれるものを間違いなく記入してください。**

ウ　緊急連絡先は、昼間、確実に連絡がとれる方の氏名・間柄・電話番号（携帯電話番号可）を記入してください。
　　海外在住の留学生は、志願者についてよく知っている人物で日本在住の方の氏名・電話番号を記入してください。

エ　希望指導教員名欄は、「研究指導担当教員一覧表」を参照の上、正確に記入してください。
　　博士前期課程志願者：指導教員の希望がある場合は、希望指導教員名を正確に記入してください。（できるだけ第二希望まで記入してください。）ただし、指導教員の決定は、研究科で行います。
　　博士後期課程志願者：希望指導教員名を正確に記入してください。また、希望指導教員の受験許可印を受けてください。

オ　研究テーマ欄は**入学後の研究テーマ**を枠内にできるだけ具体的に記入してください。⑥「研究計画書」に記載のテーマと一致させてください。

カ　学歴欄は小学校入学から出身大学等（卒業・修了見込みも含む）、**日本語学校在学歴も含め**、すべて記入してください。**科目等履修生・研究生・聴講生等もすべて記入**してください。
　　（ダブルディグリー制度を利用している場合：正規の就学年数には本来、卒業・修了までにかかる年数を記入し、在学年数には、実際に通う年数を記入してください。※記入の手引き参照）

キ　卒業・修士論文題名欄で、卒業・修士論文のない者は欄に斜線を入れてください。修士論文に代えてリサーチ・ペーパー等を提出した者は、その旨を明記した上で、題名を**「日本語」で記入**してください。

ク　職歴にアルバイトは含みません。

提　出　書　類

ケ　日本国外からの出願者（特別永住者を除く）は、受験許可証の要・不要のいずれかを〇で囲んでください。
詳しくは 36 ページを参照してください。

⑥ 研究計画書

ア　「研究計画書」は、教養デザイン研究科所定用紙を使用してください。**すべて自筆**で記入するか、**もしくは、Word 等で「研究計画（概要）」のみを別途作成**し、「研究計画書」に添付のうえ、提出してください。
Word 等で作成する場合は、以下の条件で作成してください。
用紙：**Ａ４サイズ・片面印刷**　書式：**横 40 字×縦 30 行**　文字の大きさ：**10.5 ポイント**

イ　希望指導教員名欄は、「研究指導担当教員一覧表」を参照の上、正確に記入してください。④または⑤に記載した教員名と一致させてください。
博士前期課程志願者：指導教員の希望がある場合は、希望指導教員名を正確に記入してください。（できるだけ第二希望まで記入してください。）ただし、指導教員の決定は、研究科で行います。
博士後期課程志願者：希望指導教員名を正確に記入してください。

ウ　「研究計画（概要）」は、次のとおり記述してください。
博士前期課程志願者：**2,000～2,400 字程度**で記述してください。
社会人特別入試シニア区分で出願する場合は、**希望する研究分野に関連する研究論文もしくは研究書に言及した上で、4,000 字以上で記述してください。**
博士後期課程志願者：将来の志望進路を明記した上で、4,000～4,800 字程度で記述してください。

⑦ 志望動機と将来計画（博士前期課程志願者のみ）

「志望動機と将来計画」は、教養デザイン研究科所定用紙を使用して、本研究科を志望する動機と将来計画について、**200～400 字程度で自筆**で記入してください。

⑧ 推薦書（博士後期課程の該当者のみ）

ア　次の者は、**出身大学の学長又は指導担当教員による**推薦書を提出してください。（日本語学校の教員による推薦書は認めません。）
博士後期課程　一般入学試験及び外国人留学生入学試験の志願者で、本学他研究科又は他大学院の出身者

イ　**日本語又は英語**で作成してください。

ウ　推薦書の書式は自由ですが（ただし用紙はＡ４サイズ）、**下記すべての項目が含まれていなければなりません。**
【必須項目】（必要に応じ、参考書式をダウンロードして使用してください。）
- **推薦者の所属大学名**
- **推薦者の肩書（職名）**
- **推薦者と志願者の関係（志願者の氏名は姓名ともに表記すること）**
- **日付**
- **署名（電子署名不可）**

⑨ 卒業（見込）・修了（見込）証明書、成績証明書

ア　**すべての出身大学・大学院の「卒業（見込）・修了（見込）証明書」・「成績証明書」の原本を提出してください。**

イ　**氏名及び生年月日、入学年月、卒業（修了）年月の記載が必須となります。**

ウ　**外国の大学・大学院の卒業（見込）・修了（見込）者は、「成績証明書」及び ⑩「学位取得（見込）証明書」を提出してください。（「卒業・修了証明書」は不要です。）**

エ　**外国の大学･大学院出身者は、出身大学が発行する英語又は日本語による証明書の原本を提出してください。**やむを得ず、それ以外の言語で作成されたものしか提出できない場合は、原本が正しく翻訳されたものであることを大使館、公証処等の公的機関が証明した、日本語の訳文の原本を、証明書原本もしくは Certified true copy に添付してください。詳細は、28、29 ページ「外国の教育機関を卒業（見込）・修了（見込）の場合の成績証明書、学位取得（見込）証明書及び卒業（見込）・修了（見込）証明書について」を参照してください。

提　出　書　類

オ　編入学を経て卒業した者は、卒業時と編入学前の両方の成績証明書を提出してください。

カ　**ダブルディグリー制度により２つの大学から学位を取得している者（見込みを含む）は、原則として双方の大学の証明書を提出してください。**

キ　科目等履修生・研究生・聴講生等も「在学証明書」と「成績証明書」等の原本を提出してください。

ク　博士後期課程志願者のうち、明治大学大学院博士前期課程・修士課程修了者、修了見込者（専門職大学院修了・修了見込者を除く）は、学部の卒業・成績証明書は必要ありません。明治大学大学院博士前期課程・修士課程の修了（見込）証明書及び成績証明書のみ提出してください。

ケ　退学、除籍者は、それがわかる証明書を提出してください。

コ　婚姻等の事由により戸籍と証明書の氏名が異なる場合、戸籍抄本を添付してください。

（注）中国国内の教育機関の卒業（見込）・修了（見込）者は、28、29 ページ「外国の教育機関を卒業（見込）・修了（見込）の場合の成績証明書、学位取得（見込）証明書及び卒業（見込）・修了（見込）証明書について」を参照してください。

⑩ 学位取得（見込）証明書　［外国の大学・大学院の卒業・修了者（見込の者も含む）のみ］

ア　**氏名及び生年月日、入学年月、卒業（修了）年月の記載が必須です。**

イ　**外国の大学・大学院を卒業・修了した者（見込の者も含む）**は 28、29 ページ「外国の教育機関を卒業(見込)の場合の成績証明書、学位取得（見込）証明書及び卒業（見込）・修了（見込）証明書について」を参照の上、出身大学・大学院の発行する英語又は日本語の学位取得（見込）証明書（原本）を提出してください。

ウ　出願時において、**卒業見込・修了見込者**は、**「学位取得見込証明書」に加え、⑨「卒業見込・修了見込証明書」**を提出してください。（**卒業・修了後は、速やかに既卒業者・修了者と同じ手続きをしてください。**）

エ　学位を取得していない場合は、事前の出願資格審査が必要となる場合がありますので、6、8、10、13、15 ページを参照し、大学院事務室へ早めに問い合わせてください。

⑪ 経費支弁方法計画書（日本国籍以外の国籍を有する志願者〔特別永住者を除く〕のみ）

ア　課程・研究科・専攻・コース等を間違いなく記入してください。

イ　本学に留学する際に必要な学費・生活費の支弁方法について記載してください。合計額が１年間の学費・生活費を十分賄える額になるように、記入してください。

ウ　１年間の学費については、37 ページ「１４．入学諸費用等について」を参照してください。

エ　本学進学のために在留資格を取得又は更新する際、出入国在留管理局に在留中の経費支弁を証明する書類の提出が必要です。提出できない場合、在留資格が発給されない可能性もありますので、経費支弁について十分計画した上で、出願してください。

⑫ パスポートのコピー（日本国籍以外の国籍を有する志願者〔特別永住者を除く〕のみ）

「氏名・生年月日・パスポート番号・有効期限の記載・写真の貼ってあるページ」のコピーを提出してください。

⑬ 在留カード（特定在留カード）の表面・裏面コピー（日本国籍以外の国籍を有する志願者〔特別永住者を除く〕のみ）

在留カード（特定在留カード）の表面と裏面の両方をコピーして、提出してください。
出願時点で、在留カードを更新中の方は、「出願チェックリスト」の備考欄に申請日を記入し、更新でき次第、更新後の在留カードの表面と裏面両方のコピーを提出してください。
なお、特定在留カードのコピーを提出する際は、マイナンバー記載部分は必ず隠してからコピーしてください。

⑭ 修士論文、要旨（博士後期課程志願者のみ）

博士後期課程志願者は以下に従い、「修士論文」（写し）及び「要旨」を提出してください。**必ずそれぞれ表紙を作成**し、**「論文題名」「志望研究科・専攻・コース」「希望指導教員名」「氏名」を明記**してください。

提　出　書　類

※「修士論文」（写し）及び「要旨」の提出を、 2027 年 1 月 12 日（火）まで【必着】延期することができます。
延期希望者は、他の出願書類と一緒に、その旨を記載したメモを提出してください。

○ 修士論文、要旨の提出部数

提出対象者	修士論文	要旨
① 本研究科からの志願者	不要（注 1）	３部
② 他大学大学院及び本学他研究科からの志願者 （修了見込者は合否判定前の修士論文・要旨も可）	３部（注 2）	３部（注 3）

（注 1）
修士学位請求論文を審査しますので、提出は不要です。
（注 2）
修士論文を作成しないで課程を修了（見込みを含む）した者は、「修士論文相当」の論文（論文は Word 等で作成し、分量は、和文の場合は 40,000 字以上、英文の場合は 10,000 ワード以上であること）に作成年月を明記のうえ、１部提出してください。（論文を公表している場合は、公表場所も明記してください。）
なお、修了者については、修士論文以外に、修士の学位取得以降の研究成果（学術誌への投稿論文等）の提出を認めます。その場合、３部提出してください。
（注 3）
要旨は、Ａ４サイズの用紙に、和文の場合は 4,000 字程度、英文の場合は 1,000 ワード程度で作成し、志望領域研究コース名・希望指導教員・氏名を明記した表紙をつけてください。

⑮ 出願書類チェックリスト

提出した書類はすべて提出欄にチェックして提出してください。

【Ａ票の記入方法】

<table>
<tr><td>課程</td><td>博士前期・博士後期のいずれかを〇で囲んでください。</td></tr>
<tr><td>研究科、専攻、
コース</td><td>間違えのないように記入してください。</td></tr>
<tr><td>研究科コード</td><td>該当する４桁を次から選び、記入してください。
<table>
<tr><th>研究科</th><th>専攻・専修</th><th>博士前期課程
コード</th><th>博士後期課程
コード</th></tr>
<tr><td>教養デザイン研究科</td><td>教養デザイン専攻</td><td>2911</td><td>3911</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>氏　名</td><td>戸籍、住民票に記載の氏名を楷書で記入してください。
外国人留学生の方は、住民票又はパスポートと同一の綴りのアルファベット(大文字)氏名〔姓(Family Name) 名 (First Name) (Middle Name) の順に〕を記入してください。フリガナについては、通常使用する読みを記入してください。</td></tr>
<tr><td>生年月日</td><td>西暦で記入し、月日が１桁の場合は、十の位に０をつけて記入してください。</td></tr>
<tr><td>性　別</td><td>男「M」、女「Ｆ」のいずれかを〇で囲んでください。</td></tr>
<tr><td>住　所
（受験票送付先）</td><td>日本国内の住所を記入してください。本人が日本国内にいない場合は、代理人や代理機関の住所・名前を記入してください。受験票・入学手続書類の送付先になります。また、出願書類の不明な点を確認する場合にも使用するので、迅速かつ確実に連絡がとれる宛先を記入し、誤記や不備のないよう十分注意してください。
＊「丁目」「番地」「号」などはハイフン「－」でつないで記入してください。
＊ 電話番号は左づめにし、局番の区切りはハイフン「－」を記入してください。(携帯電話番号可)</td></tr>
<tr><td>カラー写真貼付欄</td><td>剥がれないようにしっかり貼付してください。</td></tr>
<tr><td>最終出身大学
最終出身大学院</td><td>最終出身校を記入してください。
博士後期課程志願者は、大学・大学院とも記入してください。</td></tr>
<tr><td>卒業年月
修了年月</td><td>西暦で記入し、次のいずれかの数字を〇で囲んでください。
<table>
<tr><td>１　卒業見込、修了見込</td><td>２　卒業、修了</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>本学・他大学</td><td>出身大学（大学院）について、次のいずれかの数字を〇で囲んでください。
<table>
<tr><td>１　明治大学</td><td>０　他大学</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>大学種類</td><td>大学種類について次の番号から選び、記入してください。
<table>
<tr><td>１　国立（日本）</td><td>２　公立（日本）</td><td>３　私立（日本）</td><td>４　外国</td><td>５　その他</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>現　職</td><td>現在の職業について、会社名及び就業年月を記入してください。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>職　種</td><td>現在の職業について、職種を次から選び、その２桁の数字を記入してください。
<table>
<tr><td>01 営業
02 経理
03 調査企画
04 人事労務
05 研究開発</td><td>06 設計
07 生産技術
08 生産管理
09 施工
10 商品企画</td><td>11 一般事務
12 システムエンジニア
13 教員
20 その他</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>業　種</td><td>現在の職業について、業種を次から選び、その２桁の数字を記入してください。
01　製造業　（食料品、衣服、木製品、化学工業製品、ガラス製品、金属製品、機械器具製品等）
02　出版・印刷・放送・広告　（新聞業、出版業、印刷業、広告代理店、テレビ局）
03　電気・ガス・熱供給・水道業　（電気、ガス、熱を媒体とするエネルギー、水道）
04　運輸・通信業　（鉄道業、道路旅客運送業、旅行業、通信業）
05　卸売業　（総合商社、一般商社）
06　小売業　（百貨店、スーパー、飲食店、自動車、家電製品、医薬品等）
07　金融業　（銀行、信用金庫、証券業、生命保険、損害保険）
08　教育　（小・中・高等学校、大学、教育機関、予備校）
09　サービス業　（ニュース供給業、法律・公認会計士・税理士事務所、経営コンサルタント、ホテル、娯楽施設）
10　医療・保健業　（病院、保健衛生、廃棄物処理業）
11　非営利団体　（社会保険、学術研究機関、政治・経済団体）
12　公務　（国家公務、地方公務）
20　その他</td></tr>
<tr><td>指導教員名</td><td>「研究指導担当教員一覧表」を参照の上、正確に記入してください。「入学志願書」及び「研究計画書」に記載した教員名と一致させてください。
博士前期課程志願者：指導教員の希望がある場合は、希望指導教員名を正確に記入してください。（できるだけ第二希望まで記入してください。）ただし、指導教員の決定は、研究科で行います。
博士後期課程志願者：希望指導教員名を正確に記入してください。</td></tr>
<tr><td>筆記試験
受験科目</td><td>筆記試験の受験科目を記入してください。出願時に届け出た科目は変更できません。
博士前期課程志願者：１時限目には、選択する外国語を記入してください。
２時限目には、「専門科目」と記入してください。
博士後期課程志願者：１時限目には、選択する外国語を記入してください。
２時限目には、斜線（ ／ ）を引いてください。</td></tr>
<tr><td>最終学生番号</td><td>明治大学出身者のみ１０桁の学生番号を記入してください。</td></tr>
<tr><td>入学形態１</td><td>次の記号から選び記入してください。
<table>
<tr><td>F　一般入試
G　外国人留学生入試</td><td>H　社会人特別入試
I　学内選考入試</td><td>K　再入学入試</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>入学形態２</td><td>外国籍の受験者で在留資格の種類が「留学」の場合、どちらかを〇で囲んでください。
<table>
<tr><td>1　私費</td><td>2　国費</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

入学形態３	入学形態１で「H　社会人特別入試」の場合、次の番号から選び記入してください。 1　派遣　2　休職　3　無職　4　その他
区　分	区分を次の番号から選び記入してください。 1　卒業見込、修了見込 2　学部３年生から 3　社会人（入学のため休職予定） 4　社会人（企業派遣） 5　社会人（入学のため退職予定） 6　社会人（在職その他〈主婦・定年退職者も含む〉） 7　その他（大学以外の教育機関・無職・浪人も含む）
学　費	該当のコードを次から選び、その２桁を記入してください。 博士前期課程志願者　01　他大学卒業者 71　明治大学卒業者 博士後期課程志願者　01　他大学卒業 → 他大学院修了者 71　明治大学大学院修了者 72　明治大学卒業 → 他大学院修了者
実施期	次の番号から選び記入してください。 1　2026 年 12 月以前の入学試験受験者 2　2027 年１月以降の入学試験受験者
奨学金	記入不要
国・地域	外国籍の受験者は、次ページの表を参照し、国・地域とそのコードを記入してください。
入学希望学年	記入不要
受験票の記入について　※点線で切り取らずに提出してください。	
課　程	博士前期・博士後期のいずれかを〇で囲んでください。
研究科、専攻、コース	間違えのないように記入してください。
受験科目	筆記試験の受験科目を記入してください。出願時に届け出た科目は変更できません。 博士前期課程志願者：１時限目には、選択する外国語を記入してください。 ２時限目には、「専門科目」と記入してください。 博士後期課程志願者：１時限目には、選択する外国語を記入してください。 ２時限目には、斜線（ ／ ）を引いてください。
氏　名	戸籍、住民票に記載の氏名を楷書で記入してください。 外国人留学生の方は、住民票又はパスポートと同一の綴りのアルファベット(大文字)氏名〔姓(Family Name) 名 (First Name) (Middle Name) の順に〕を記入してください。フリガナについては、通常使用する読みを記入してください。
受験番号	記入不要
大学取扱者印	記入不要

【 国・地域コード 】

国・地域	コード	国・地域	コード	国・地域	コード	国・地域	コード	国・地域	コード
韓国	201	スリランカ	216	ノルウェー	406	ブラジル	501	エジプト	801
朝鮮	202	モンゴル	217	スイス	407	チリ	502	モロッコ	802
中華人民共和国	203	ブータン	218	オーストリア	408	アルゼンチン	503	タンザニア	803
台湾	204	ミャンマー	219	オランダ	409	ペルー	504	エチオピア	804
マレーシア	205	シンガポール	220	ベルギー	410	ボリビア	505	スーダン	805
インドネシア	206	香港	221	スペイン	411	パラグアイ	506	リビア	806
タイ	207	マカオ	225	トルコ	412	ドミニカ	507	チャド	807
フィリピン	208	アメリカ合衆国	301	ロシア	413	ホンジュラス	508	ナイジェリア	808
ベトナム	209	カナダ	302	クロアチア	414	エルサルバドル	509	その他	999
カンボジア	210	メキシコ	303	エストニア	415	イラン	601		
ラオス	211	イギリス	401	キルギス	416	サウジアラビア	602		
インド	212	ドイツ	402	ウクライナ	417	アラブ首長国連邦	603		
パキスタン	213	フランス	403	ウズベキスタン	418	イスラエル	604		
ネパール	214	イタリア	404	ギリシャ	419	オーストラリア	701		
バングラデシュ	215	スウェーデン	405	ルーマニア	420	ニュージーランド	702		

参考 外国の教育機関を卒業(見込)・修了(見込)の場合の成績証明書、学位取得(見込)証明書及び卒業(見込)・修了(見込)証明書について

①中国国内※の教育機関を卒業（見込）・修了（見込）の場合　※ 香港、台湾、マカオを除く。

中華人民共和国駐日本国大使館及び総領事館は、中国国内で発行された卒業証書及び成績表等の文書のコピーと原文一致、翻訳文と原文一致の公証を発行しません。中国国内で発行された各種証明書の公証・認証手続きは、中国国内の CHSI（中国高等教育学生信息網）（北京市）もしくは CHSI の日本代理機構、CSSD（教育部学生服务与素质发展中心）において行われます。

Ⅰ　出願時において、卒業見込・修了見込の者

■ **出身大学が発行する以下の①から③の証明書（英語又は日本語）のすべてを提出。**

①「学位取得見込証明書」
②「卒業（修了）見込証明書」
③「成績証明書」（出願締切日から３か月以内のもの）

■ **出願後に卒業・修了した方は、速やかに「Ⅱ　卒業者・修了者」に記載のものを提出。**

Ⅱ　卒業者・修了者・・・以下の【１】と【２】の両方を提出。

【１】「学位取得証明書」

（１）提出書類　以下の①又は②のいずれか１つ

①『中国高等教育学生信息網（CHSI)』からメールで明治大学大学院に直送される
英文の「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」
②『中国高等教育学生信息網（CHSI)』からメールで明治大学大学院に直送される
中文の「中国高等教育学位在线验证报告」

（２）提出方法・送信先・注意事項

CHSI へ学位取得証明書を申請する際の注意事項

1. 志願者自身がオンライン申請を行い、英文又は中文で学位の認証を受けてください。
2. **電子認証報告メールを CHSI（CSSD）から、明治大学大学院へ直送する手続きをとってください。直送されたもののみを有効とします。志願者本人が受領し、本学へ転送した証明書は無効とします。**　電子認証報告メール送信先 in_ninsyo@meiji.ac.jp
3. 申請が完了したら、**出願書類チェックリストの CHSI 利用欄にチェックを入れ、証明書を発行した大学・大学院名、申請日（=申請完了日）を記入してください。**

【注意】申請から発行までには時間がかかります。出願期間に間に合うよう、Ⅰ期入試は６月中、Ⅱ期入試は 11 月中に手続きを開始するようにしてください。

【２】「成績証明書」

（１）提出書類　以下の①から③のいずれか１つ

①『中国高等教育学生信息網（CHSI)』からメールで明治大学大学院に直送される
英文の「Verification Report of China Higher Education Student’s Academic Transcript」
※ Online Verification Report ではありません。
②『CHSI 中国学歴・学籍認証センター日本代理機構』からメールで明治大学大学院に直送される
英文の「Verification Report of China Higher Education Student’s Academic Transcript」
③『CHSI 中国学歴・学籍認証センター日本代理機構』から明治大学大学院に直送郵送される英文証明書

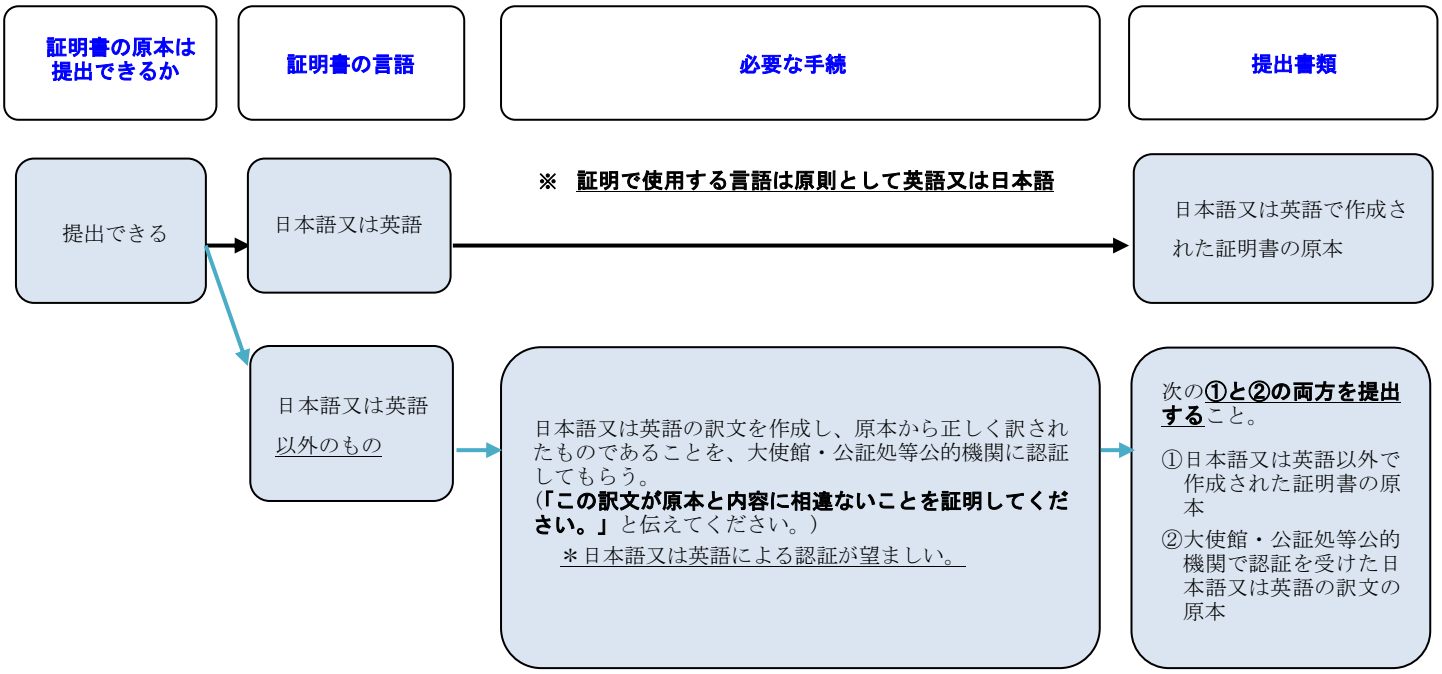
（２）提出方法・送信先・注意事項

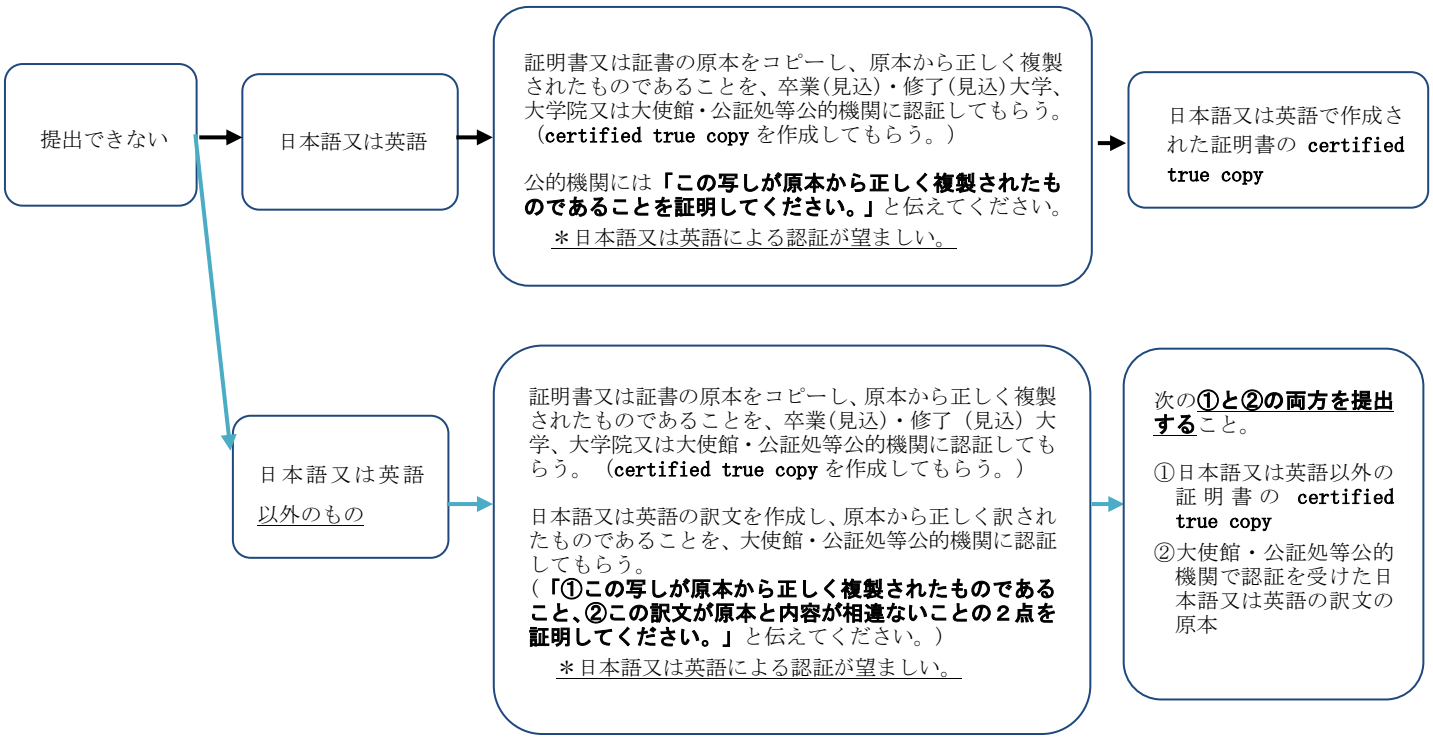
CHSI（日本代理機構含む）へ成績証明書を申請する際の注意事項

1. 志願者自身がオンライン申請を行い、英文による認証・証明を請求してください。（英文以外は不可）
（中国の CHSI）⇒ https://www.chsi.com.cn/en/pvr/　（CHSI 日本代理機構）⇒ http://www.chsi.jp/
2. **証明書は、発行元から明治大学大学院に直送する手続きを取ってください。直送されたもののみを有効とします。志願者本人が受領し、本学へ転送した認証書は無効とします。**　電子認証報告メール送信先 in_ninsyo@meiji.ac.jp
3. 申請には、所定の手数料が必要です。（詳細については、それぞれのホームページで確認してください。）
4. 申請が完了したら、**出願書類チェックリストの CHSI 利用欄にチェックを入れ、証明書を発行した大学・大学院名、申請日（=申請完了日）を記入してください。**

【注意】申請から発行までには時間がかかります。出願期間に間に合うよう、Ⅰ期入試は６月中、Ⅱ期入試は 11 月中に手続きを開始するようにしてください。

② ①以外の教育機関を卒業(見込)・修了(見込)の場合





（３）入学検定料の納入

入学検定料は 35,000 円です。（消費税は課税されません。）

金融機関窓口（ゆうちょ銀行は除く。）あるいは指定のコンビニエンスストアで納入するか、又はクレジットカードで支払いを行ってください。

納入期間・期限については、3 ページ「１．入学試験日程一覧」を参照してください。入学検定料は出願期間前にも振り込むことができます。

出願締切日を過ぎた振り込みは無効となりますので、注意してください。

いったん納入した入学検定料は返還いたしません。

１　金融機関から納入する場合　※ゆうちょ銀行は取扱いできません。

① 検定料振込用紙（Ｂ票～Ｄ票）に必要事項を記入後、金融機関の窓口から「電信扱」で振り込んでください。（振り込みは現金に限ります。小切手等の有価証券は不可。またＡＴＭ等は使用しないでください。）振り込みの際、手数料が必要となりますが、検定料振込依頼書（Ｄ票）に記載されている銀行の本支店から振り込む場合は無料です。
なお、Ｄ票の研究科コードについては、24 ページを参照してください。

② 金融機関の窓口から入学検定料を納入後、Ｂ・Ｃ票を受け取り、Ｂ票・Ｃ票の２ヶ所に金融機関の収納印が押されていることを、必ず確認してください。収納印がない場合は、入学検定料を納入したことにはなりませんので、十分注意してください。

③ 取扱金融機関の収納印をもって、本学の領収とします。領収書はあらためて発行しませんので大切に保管してください。Ｃ票は、切り離して本人が保管してください。

２　コンビニエンスストアを利用する場合

① 「ローソン」「セブンーイレブン」「ファミリーマート」「ミニストップ」で納入ができます。利用方法については、別添の「コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料支払方法」を参照してください。
なお、コンビニエンスストアでの納入の場合、別途手数料がかかります。詳しくは「E-支払いサービス」のホームページ（ https://e-shiharai.net/ ）でご確認ください。
また、入学検定料納入期間以外、利用できません。

② コンビニエンスストアでの納入に関する問い合わせは、「E-支払いサービス」のホームページ（ https://e-shiharai.net/ ）でご確認ください。

③ 店頭で支払後に発行される「入学検定料・選考料 取扱明細書」の『収納証明書』を切り取り、振込連絡票（Ｂ票：大学送付用）の所定欄に貼付してください。

④ コンビニエンスストアが発行する「領収書」をもって本学の領収とします。
領収書はあらためて発行しませんので、大切に保管してください。

⑤ Ｃ票・Ｄ票は出願の際には不要です。

３　クレジットカード・中国決済を利用する場合

① 「ＶＩＳＡ」「マスターカード」「ＪＣＢ」「アメリカンエキスプレス」「銀聯（ユニオンペイ）」で納入ができます。利用方法については、別添の「コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料支払方法」を参照してください。
なお、クレジットカード・中国決済での納入の場合、別途手数料がかかります。詳しくは「E-支払いサービス」のホームページ（ https://e-shiharai.net/ ）でご確認ください。
また、入学検定料納入期間以外、利用できません。

② クレジットカード・中国決済での納入に関する問い合わせは、「E-支払いサービス」のホームページ（ https://e-shiharai.net/ ）でご確認ください。

③ 支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力して『収納証明書』を印刷してください。『収納証明書』を切り取り、振込連絡票（Ｂ票：大学送付用）の所定欄に貼付してください。

④ **「領収書」は発行されません。申込内容照会画面を必ず印刷し、大切に保管してください。**なお、クレジットカード・中国決済の明細書には「E-支払事務局」と明記されます。

⑤ Ｃ票・Ｄ票は出願の際には不要です。

（４）受験及び修学における配慮について

明治大学では、「明治大学障がい学生支援基本方針」に基づき、合理的配慮を実施しています。

心身等に障がいがあり、受験上の配慮を希望する方は、**Ⅰ期入試は 6 月 22 日（月）・Ⅱ期入試は 11 月 16 日（月）まで**に大学院事務室に申し出てください。

受験生からの申請に基づく審査の上、障がいや疾病等の程度に応じた措置を講じます。ただし、すべての希望に対応できるとは限りません。また、期限までに申し出を行っていない場合は、合理的配慮の性質上、試験当日の配慮が難しい場合があります。

なお、修学上の支援に関しては、入学後に「明治大学生のための障がい学生支援あんない（ https://www.meiji.ac.jp/learn-s/sgg/6t5h7p000015yip4-att/20250401meiji_annnai.pdf ）」に沿って申請することで実施されます。

５．受験票

(1) 受験票は入学試験の１週間前までに届くよう発送します。受験日の１週間前になっても受験票が届かない場合は、大学院事務室に連絡してください。

(2) 受験票を紛失した場合は、大学院事務室（和泉キャンパス：第一校舎１階）で再発行します。発行手続の時間を考慮し、早めに来校してください。

・再発行には、本人確認のため、写真付身分証明書（マイナンバーカード・運転免許証・パスポート・在留カード（特定在留カード））の提示が必要となります。

・写真付身分証明書を所持していない場合は、健康保険資格確認書・年金手帳等を提示していただきます。

６．入学試験当日の注意

(1) 出願手続に不備のなかった者には、受験番号を付した受験票を送付します。試験当日は必ず受験票を持参してください。

(2) 筆記試験を始める前に写真照合を行いますので、指定された時刻までに所定の席に着席してください。

(3) 試験開始後、30 分を過ぎて入室した者の受験は認めません。

(4) 筆記試験場及び集合時刻は、受験票発送の際に通知します。

(5) 携帯電話・スマートフォン・ウエアラブル端末（スマートウォッチ、スマートグラス等）などは、使用することはできません（時計としての利用も不可となります）。他の受験生の迷惑となるので、アラームを設定している人は解除した上で、通信機能や撮影機能がある機器は全て電源を切ってカバンにしまってください。試験中にカバンの中で音が鳴った場合は、監督者が本人の了解を得ずにカバン等を試験場の外に持ち出します。

(6) 不正行為があるとみなされた場合は、それ以降の受験を認めません。

・試験当日、降雪や事故、台風等による交通機関の混乱が生じた場合、入学試験の実施に関する情報は本研究科ホームページでお知らせします。

・自然災害や火災・停電・公共交通機関遅延等の不測の事態により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本学が判断した場合、試験時間の繰り下げ、試験会場の変更及び日程の延期等の措置をとることがあります。なお、このことに伴う受験生の個人的不利益について、本学は一切その責任を負いません。

・自然災害や交通機関の事故・運休・遅延・ストライキ等の不測の事態が発生しても、試験時間繰り下げ等の措置を講ずることができない場合があります。遠距離移動がある場合や悪天候等が予想される場合には、あらかじめ試験場付近に宿泊場所を確保する等の対策を講じてください。なお、これらのことによって生じた受験生の負担費用、その他個人的不利益について、本学は一切その責任を負いません。

７．学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、新型コロナウイルス、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染の恐れがないと認められた場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については十分に注意してください。

８．合格発表

(1) 合格発表日時・場所は、3 ページの「１．入学試験日程一覧」を参照してください。
(2) 合格発表は教養デザイン研究科ホームページ上で行います。電話や掲示による発表は行いません。詳細は筆記試験当日に発表します。
(3) 発表と同時に、Ⅰ期入試合格者には合格通知書、Ⅱ期入試合格者には合格証及び入学手続書類を入学志願票（A票）に記入されている住所宛に郵便で送付します。大学での直接交付は行いません。

注意事項

1．電話等による合否についての問い合わせには一切応じません。
2．Ⅱ期入試の入学手続書類は、合格発表後に発送しますので、地域によっては到着に数日要する場合もあります。
3．合格したにもかかわらず、合格通知書、合格証・入学手続書類が手元に届かない場合は、必ず大学院事務室に連絡してください。
4．卒業又は修了見込みの者が卒業・修了できなかった場合、合格しても入学を認めません。

９．入学手続

※ 入学手続時には保証人に関する書類の提出が必要です。詳細は、「9（3）保証人について」を参照してください。

（１）入学手続書類の送付及び入学手続期限について

入試種別	入学手続書類発送予定日	手続期限
Ⅰ期入試	２０２６年１１月中旬	２０２６年１１月２７日（金）
Ⅱ期入試	Ⅱ期入試合格発表日	２０２７年3月１０日（水）

注意事項

1．A票に記入されている本人住所へ郵送しますので、発送予定時期までに住所等の変更があった場合は、大学院事務室（和泉）に連絡してください。
2．上記の発送予定日を過ぎても、手続書類が届かない場合は、必ず大学院事務室まで連絡してください。
3．入学手続書類の不着及び遅配を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は一切認めません。

（２）入学手続について

① 入学手続書類にて案内する「入学手続の手引」を参考に入学手続期間内に所定の手続きを行ってください。

② 入学手続には下記のものが必要となるので、あらかじめ用意しておいてください。

ア 入学諸費用（金額、納入方法については、37 ページ「１４.入学諸費用等について」を参照のこと）

イ (a) 日本の大学・大学院を卒業・修了した者
卒業・修了証明書、成績証明書（出願時に見込みの証明書を提出した者のみ）

(b) 外国の大学・大学院を卒業・修了した者
成績証明書（出願時に見込みの証明書を提出した者のみ）
学位取得証明書（出願時に未提出の者のみ）

ウ 住民票

エ 保証人の住民票（日本国以外の国籍を有する志願者）

注意事項

1．入学手続期限までに卒業（修了）証明書・成績証明書等を提出できない場合は、その旨を連絡することにより、期限の延長を認めています。詳細は「入学手続の手引」を参照してください。
2．その他本学指定様式の書類の提出が必要になります。
3．住民票は、手続期限から３か月以内に発行されたものを提出してください。日本国以外の国籍を有する場合、在留資格、在留期限の記載を含むものを提出してください。

（３）保証人について

出願時には保証人は必要ありませんが、合格後、入学手続の際には保証人が必要です。

保証人は、以下の優先順位により届け出てください。

※在留資格が「留学」の方を保証人に選定することはできません。

① 日本に居住する父母のいずれか一名

② 父母以外の日本に居住し独立の生計を営む親族

③ 上記①②の要件に合った保証人が選定できない場合のみ、日本に居住し独立の生計を営む成年者であり、学生の指導・支援を行うことのできる者

１０．問い合わせ先

問い合わせ内容	担当	電話番号	事務取扱時間
入学試験要項の公開・過去問題・出願・受験票・入学検定料返還に関すること	大学院事務室 （教養デザイン研究科）	03-5300-1529 humanity@mics.meiji.ac.jp	平　日　９:00～11:30 12:30～16:30 土曜日　９:00～12:00
奨学金に関すること	学生支援事務室奨学金係	03-3296-4208 scampus@mics.meiji.ac.jp	平　日　９:30～16:30 土曜日　９:30～12:00
入学検定料・学費に関すること	財務課学費係	03-3296-4096	平　日　９:00～17:00 土曜日　９:00～12:30
留学生の在留資格・奨学金に関すること	国際教育事務室	03-3296-4141	平　日　９:00～11:30 12:30～17:00 土曜日　９:00～12:30

１１．授業時間帯について

時限	1時限		2時限		3時限		4時限		5時限		6時限	
時間帯	9:00～ 10:40		10:50～ 12:30		13:30～ 15:10		15:20～ 17:00		17:10～ 18:50		19:00～ 20:40	
モジュール※	a	b	a	b	a	b	a	b	a	b	a	b

※ １つの授業は 100 分で行いますが、a ・b の２つの「モジュール」という 50 分ごとの単位に区分けします。この他に、補助的な時間割として、モーニングモジュール（8：00～8：50）、ランチモジュール（12：35～13：25）、ナイトモジュール（20：50～21：40）があります。

１２．大学院奨学金制度について

◎ 給費奨学金

大学院研究奨励奨学金

明治大学大学院に優秀な成績で入学した者のうち、各研究科が独自に定めた選考基準により成績優秀者を選考し、標準修業年限内（博士前期・修士課程は２年間、後期課程は３年間）にわたり、授業料年額２分の１相当額を給付する奨学金制度です。選考は、研究科ごとに行うため、本人による出願制ではありません。奨学金の給付により、研究に専念する環境を整えることで、今後研究者としての道を目指す優秀な学生を育成することを目的としています。

当該制度には、博士後期課程を対象とした「大学院研究奨励奨学金Ａ」と、博士前期・修士課程を対象とした「大学院研究奨励奨学金Ｂ」があり、継続して受給するためには、各年度において各研究科の定める継続条件を満たす必要があります。

ただし、明治大学私費外国人留学生奨学金（国際教育事務室所管）の採用者となった場合は、研究奨励奨学金の受給はできません。研究奨励奨学金の受給を希望する場合は、私費外国人留学生奨学金に応募しないでください。

また、大学院研究奨励奨学金採用者は、日本学生支援機構第一種奨学金及び第二種奨学金への出願も可能です。

なお、当該奨学金を受給中に、休学、退学（３月３１日付退学を含む)、除籍となった場合、学校処分を受けた場合は、給付金を返還していただきます。また、助手に採用される等の一定の条件に合致した場合には、奨学金の給付は行いません。

詳細は、大学院事務室にお問い合わせください。

特定研究者育成奨学金

明治大学では、特定の研究課題に専念する機会を付与し、もって学術研究の発展に資する優れた研究者を育成することを目的として、学費年額相当額の奨学金を給付します。奨学金は、各年度において一定の条件を満たすことにより、標準修業年限を上限とし、継続して給付されます。

給付対象となるのは本学大学院に在学し、独立行政法人日本学術振興会特別研究員（特別研究員ＤＣ１及び特別研究員ＤＣ２に限る）に採用される者となります。

なお、当該奨学金を受給中に、休学、退学（３月３１日付退学を含む)、除籍となった場合、学校処分を受けた場合は、給付金を返還していただきます。

詳細は、大学院事務室にお問い合わせください。

１３．ビザ（査証）について

（１）受験ビザ取得について

「受験許可証」の発行を希望する者は、「入学志願書（外国籍用）」の「受験許可証欄」の「要」に○印を付けて、以下の２点を出願書類と一緒に送付してください。

・「入学試験志願票Ａ票」、「入学志願書」に貼付したものと同一の写真（タテ 4 ㎝×ヨコ 3 ㎝）１枚（写真裏面には、志望研究科名・氏名を記入してください。）

・英文表記による海外送付先住所を記したメモ（誤読等防止のためパソコン等で入力したもの。）

ただし、「出入国管理及び難民認定法」により、一般旅券所持者に対する相互査証免除国に制定されている等で、受験ビザの取得が不要な方に対しては、申し込みがあったとしても「受験許可証」の発行はいたしません。

【査証免除国（外務省 HP 参考）: https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/tanki/novisa.html 】

※ 明治大学から交付された「受験許可証」により在外日本国公館（大使館・領事館）でビザ申請手続きを行った場合でも、必ず許可されるとは限りません。

※ ビザの取得や入国に関する手続きは、受験生が個人の責任で行う必要があります。

（２）留学ビザ取得について

以下いずれの場合も、必要書類や手続きの詳細は、入学予定者に通知される国際教育事務室からの案内を確認してください。

① 日本における在留資格を有していない者（新規入国）

日本への入国には、「留学」ビザ（査証）が必要です。大学では、ビザ申請に必要な「在留資格認定証明書（COE）」の代理申請を行っています。必要書類等の詳細は、合格者へ案内します。

【ビザ取得までの流れ】

１．学生 ⇒ 大学：入学決定後、速やかに必要書類を提出してください。

２．大学 ⇒ 入管：東京出入国在留管理局へ COE を代理申請します。

３．入管 ⇒ 大学：審査後、COE が交付されます。

４．大学 ⇒ 学生：COE を送付します。受領後、学生本人が現地の日本大使館等へビザ申請を行ってください。

② 日本における在留資格を有している者

◆ 在留資格が「留学」の場合

在留期間満了日の 3 カ月前から、在留期間更新許可申請が可能です。

※ 所属機関（学校）が変わる場合は、変更後 14 日以内に出入国在留管理局へ「所属機関に関する届出」を提出する義務があります。

◆ 在留資格が「留学」以外の場合

「留学」への変更を希望する場合、入学手続完了後に研究科が発行する「入学許可書」を用いて在留資格変更許可申請を行ってください。

※「留学」以外の在留資格でも在籍は可能ですが、留学生対象の奨学金の多くは在留資格「留学」が条件となります。

※「短期滞在」から「留学」への変更は原則認められません。一度出国し、上記①の手順でビザを取得してください。

※ COE および在留資格の更新・変更の審査は出入国在留管理局が行います。審査の結果、不交付・不許可となった場合、本学は一切の責任を負いません。

１４．入学諸費用等について

入学諸費用及び入学後の学費等の詳細については、明治大学ホームページに掲載している 2027 年度入学者の学費等一覧をご参照ください。

https://www.meiji.ac.jp/suito/gakuhi.html